

しが学童保育 ニュース

2016年6月15日 発行

滋賀県学童保育連絡協議会

TEL/FAX:077-535-5519

E-Mail : shiga-gakudou@maia.eonet.ne.jp

よいよい学童保育を目指して

「子ども・子育て支援新制度」が実施され2年目に入りました。市町で計画的に学童保育の拡充が図られているか注目し、点検していく重要な時期でもあります。

県連協の代表委員会では、毎回各地域から取り組みや施策の現状についての報告をしていただき、課題の共有をはかっています。5月の会議では、東近江市や日野町などから、利用する子どもたちの増加への対応として市町が学童保育の新設や増設を順次計画しているとの報告がありました。一方では、民間の事業所者の参入を探りながらも、なかなか大規模化や狭隘化を解消していかない市町の厳しい実状も報告されています。

県連協では、「新制度」が始まる以前から、県内の市町自治体によって、施設の整備や指導員の研修の実施状況などについて大きな差異があることを問題とし、県や市町に働きかけを行ってきました。今年度も、6月末から7月にかけて市町担当課へ直接訪問と、「新制度」以降の学童保育の実施状況調査を行う予定をしています。県内では、地域連協が組織されている市町や、従前から担当課との話し合いを行ってきている地域では、比較的学童保育の整備や施策が進んでいると見受けられます。県内のどの学童保育も、水準を高いところにおきながら大きな差異なく運営・実施されていくことが望めます。そのためにも、市町訪問や調査を生かしながら、よいよい学童保育を目指し、学童保育の施策の充実を図っていきたくと考えています。

また、◎指導員の資格認定研修や資質向上のための研修の充実や処遇改善、◎学童保育研究集会や指導員学校の実施と充実、◎「日本の学童ほいく」の購読や活用の推進、もあわせて今年度の重点課題として進めていきます。

「新制度」2年目、大きく前進する一年になるよう、皆さんとともに、努力していきましょう！

滋賀県学童保育連絡協議会事務局長 片山源之



東近江市学童保育連絡協議会の活動



東近江市学童保育連絡協議会は5月17日に総会を終え、今年度の活動をスタートさせました。今年度の主な活動は、2018年度からの運営統合スタートに向けた検討会議の開催を中心に、指導員研修(今年度は全4回を予定)、全体での学習会(12月11日)、学童保育フェスティバル(11月17日)の開催を予定しています。

東近江市連協では、一昨年の年度末から保護者会運営の学童保育の運営統合に向けて話し合いを進めています。国の補助金額が年々増えてきていることや、学童保育運営に求められる水準が高くなってきていることが、仕事を持ちながら空いた時間をやりくりして運営している保護者にとって大きな負担となっており、行き詰まりを感じる学童保育が増えてきていることが運営統合の話を進めるきっかけでした。市も運営統合には前向きな姿勢で協力を示してくれており、毎月の会議には担当者も出席してくださっています。今年度も各所から保護者、指導員の代表が集まり話し合いを進め、今年度中のNPO法人設立を目指しています。

2016年度の東近江市の放課後児童健全育成事業に関する計画は、国の単年度事業である放課後児童クラブ環境改善整備推進事業を利用して、9月以降に各クラブ(クラス単位)にPCとプリンターの設置が予定されています。また、市単独補助として、経営安定化補助金(小規模学童保育の運営費激変緩和補助、保育料減免補助、施設維持管理経費補助)と、備品整備補助金(補助率3分の1)が今年度も継続されることになっています。

施設の整備計画は、今年度は6月末にみつくり学童保育所の新施設(2クラス分)が開設されます。また、八日市南部学童保育所の新施設増築工事が行われ、来年度開設予定です。以降も、2017年度に蒲生東こどもの家の増築工事、能登川西こどもの家の新築工事、能登川南こどもの家の増改築工事が行われる予定となっており、施設の老朽化が進んでいる愛東北こどもの家や能登川東こどもの家も改修が検討されています。

東近江市では、現在、担当課との関係も良好で、事務局が窓口となって常に連携を取って活動しています。今後もこのような関係が持続できるように努力していきたくと思います。

東近江学童保育連絡協議会事務局長 廣田 真由美



全国学童保育指導員学校(西日本会場)が開催されました(生駒市)

6月5日(日)午前10時から全体会開始、基調報告に続き、全体講義は『子どもの成長に伴走する学童保育』 滋賀県立大学の福井雅英先生のお話でした。

午後は、18の講座に分かれて学習、交流をしました(13:00~16:00)。参加者は949人。うち滋賀からの参加者は171人で、市町別の参加人数は下記のとおりでした。

大津35人、東近江33人、近江八幡27人、栗東22人、日野17人、湖南12人、草津11人、竜王5人、甲賀4人、野洲2人、愛荘1人、県連協2人。

県内すべての学童保育へ呼びかけたところ、19市町のうち11市町の指導員が参加しました。

午後の講座では、電車で移動しなければならぬ講座もあって大変だったと思います。

7月には指導員学校のまとめの会が開かれますので、ご意見は県連協へお願いします。

※滋賀県学童保育指導員学校は 9月22日(9:30~17:00) G-NETしがで開催予定。

滋賀県学童保育研究集会のお知らせ

日時; 2016年11月13日(日)10:00~17:00 受付9:30~

会場; 野洲市 野洲文化ホール

分科会(午前中): 7分科会に分かれて交流・学習

全体会(午後): 松崎 運之助 氏 (講師のプロフィール)

『日本の学童ほいく』誌 連続エッセー 心の散歩道連載中
東京の夜間中学校に勤務。2006年定年退職。著書『学校』、『母からの贈り物』、『ハッピーアワー』など多数。